

知的障がい者フットサル日本代表候補 2024年7月合宿 GK 報告

報告者：知的障がい者サッカー連盟フットサル委員会 日本代表 GK コーチ 川口 和貴

2024年 7月 13日～15日

〈目的〉

- ・9月海外遠征（韓国代表との親善試合）、2027年世界大会に向けての代表全体の強化
- ・代表候補選手のコンディション確認
- ・チーム戦術の確認、代表プレーモデル確認

〈代表候補 GK〉

- ・野崎将智
- ・青沼悠土
- ・幡野湊

〈TR 内容〉

1 日目 (PM60 分)

- ・W-UP
- ・TR1 セービング TR (テニスボール+ボール)
- ・TR2 アングルプレー+セービング TR
- ・TR3 セービング TR(風船)
- ・TR4 グローバル TR (アングルプレー+ブロック+セービング)
- ・TR5 グローバル TR(セービング+アングルプレー+セービング)

2 日目(PM30 分)

- ・W-UP
- ・TR1 個別 TR
 - 野崎→(緊急事態局面+数的不利)
 - 青沼→(ハイボール+セービング)
 - 幡野→(セービング)
- ・TR2 ブラインド TR
- ・TR3 セービング TR(局面切り取り)

〈成果と課題〉

初日は色々な道具を用いて、ボールへの反応スピード、ボールの捉え方、複数プレーへの慣れと対応を強化しました。世界大会に向けて、反応能力、単発対応だけではなく複数対応出来る能力を向上させる TR を実施しました。2 日目は AM に行われた TRM (トレーニングマッチ) で起きた現象、失点した場面を切り取って、修正と対応を含んだ TR を実施しました。成果と

しては数的不利など緊急事態などの不利な局面を理解し対応出来る場面が増えた事。反応が上がり、強いシュートにも触れる場面が増えたことが挙げられます。課題としては相手の動きに合わせて速くポジションを取る動きが遅い事とシュートに対して正しいフォームを選べていない事が課題として上げられます。

〈TRM 報告〉

7月14日 AM TRM① 対 LUFT(千葉県3部リーグ所属)

30分ランニングタイム×2

20分ランニングタイム×1

〈結果〉

1本目 30分 R 1-2 GK 野崎

2本目 30分 R 1-0 GK 青沼

3本目 20分 R 0-1 GK 幡野

2-3 × LOSE

7月15日 AM TRM② 対 BUONO FUTSAL CLUB (千葉県2部リーグ所属)

30分ランニングタイム×3

〈結果〉

1本目 30分 R 0-2 GK 野崎

2本目 30分 R 0-2 GK 青沼

3本目 30分 R 1-5 GK 幡野

4本目 15分 R(PP実施) 1-2 GK 野崎 青沼

計 2-11× LOSE

PK 練習 14-14 分け

〈GK ゲーム目標、内容〉

1 戦目目標 結果にこだわる。失点を重ねない。

内容→結果は3失点だったもののブラインドからのシュート、DFの足が止まってからのミドル、コーナーからのDFのマークミスから失点とGKからのミスは少なくむしろピンチを何度も救う展開になっていた。もう少しGKからの攻撃展開が増えれば尚良し。

2 戦目目標 結果にこだわる、相手のプレー確認を行い、中からも外からも助ける。失点を重ねない

内容→ピヴォ当て、クワトロの使い分けなどよりフットサルの動きを相手にされて、セグンドも必ず走っている状態の中、マークミス、カウンターを返されて逆にカウンターになってしまった形での失点が起きてしまった。GKの個人としてはダイビングのセーブ、前に出てボールカットなど所々良いプレーが見られた。スロー、キックなども多用していたものの、チャンスメイクには至らずGKからの攻撃展開には課題が残った。

〈総括〉

1 戦目、2 戦目と結果にこだわらず 1 つとして試合に臨んだものの、2 敗するという展開になりました。ポイントは DF との連携と見えない状態になった時のシュートへの対応がポイントに上がるかなと思います。GK は各々の環境でプレーする環境が増えて、セーブする場面も前回より増えてきました。GK の個人でのプレーに関しては成果を感じています。足元のプレー、GK 活用は相手エリアまで運ぶなど一定の成果は見られたものの、細かいパス、相手が GK にプレスを掛けてきた時の認知と視野に関しては課題があったと思われます。相手 PP の対応は課題が多く、パスを通されたゾーンは危険エリア、失点する可能性が高いエリアを多く通されていたのでこれも修正が必要になってくると思います。今回 1 戦目、2 戦目を通して GK 個人の成長をかなり感じたので、次回は DF との連携、連動を密にし、そこからまた出た課題に取り組めたらと思います。